

各 位

インバウンド診療サービスに関するお知らせ

当社は、最先端医療ツーリズムを営む株式会社 Medic（以下、「Medic」といいます。）と連携し、当社が運営するメタバース空間「META CAMELOT」をチャンネルとしたインバウンド診療サービスを実施することといたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. インバウンド診療サービス実施の背景

当社グループでは、2022年5月16日付「「META CAMELOT」におけるオンライン診療サービスに関するお知らせ」にて既報のとおり、株式会社ミュゼプラチナムと連携したオンライン診療サービスの開発に尽力しており、オンライン診療システムを実装するにあたり、社内外のリソースを元にサービス実施に向け検討を進めてまいりました。

今般、Medic が有するオンライン診療サービスノウハウを共同で利用することで、オンラインのみならず、オフラインも活用したインバウンド診療サービスの実現に最短な手段であること、アフターコロナにおいてインバウンドの活性が見込まれること等から、同社と連携することでインバウンド診療サービスを本格展開することとなりました。

2. Medic との連携により実現するインバウンド診療サービス

Medic は、最先端医療ツーリズムに造詣の深い企業であり、昨今注目を集めるインバウンドの訪日客へ、適切な医療サービスを提供することが可能です。

具体的には、

- (1) 訪日観光客向けのインバウンド自由診療（対面診療、オンライン診療いずれも対応可）
- (2) 「日本最先端医療機構」の運営による医療ツーリズム事業の展開
- (3) 自由診療領域のオンライン診療展開

上記の3つについて実現可能となります。

当社は、多店舗展開を行うキレイモ事業、ナイトクラブ CLUB CAMELOT、及び「META CAMELOT」を中心に、F1層（20～34歳の女性）と呼ばれる消費市場の中核を担う顧客層を抱えており、当社の顧客と Medic のサービスをクロスマーケティングすることにより、両社の収益構築に実現すると思慮しております。

また、当社は中国人富裕層に独自のチャネルを有するサイフ社とも連携を深めていることから、当社の顧客層に加えサイフ社の協力も得ながら、同インバウンド診療への送客を実施いたします。

サイフ社は、Nasdaq に上場している中国大手企業の京東（以下、「ジンドン」といいます。）社の関連会社であるため、9,515 億 9,200 万元の売上、約 5.8 億人のユーザー数を誇るジンドン社と連携を図りながら、当社のインバウンド診療に対して送客支援を進めます。

Medic 社の展開する最先端医療ツーリズムの顧客は当然に訪日観光客が中心となることから、Medic 社の顧客に対してジンドン社・サイフ社と連携を図ることで、当社が展開する多面的なサービスをマーケティングが実現し、当社グループの利益貢献・両社顧客の共有化が迅速に実現することが期待できます。

3. スケジュールについて

当社は、2023 年 9 月中に Medic・サイフ社とのサービス連携を構築し、2023 年 10 月をめどに、当社、Medic 顧客と相互乗り入れができる体制を構築予定です。

以上